



JASDAQ

平成 28 年 10 月 28 日

各 位

会社名 内外テック株式会社
代表者名 代表取締役社長 権田 浩一
(JASDAQ・コード3374)
問合せ先 取締役 管理本部長 佐々木 政彦
電 話 03-5433-1123 (代表)

業績予想に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 5 月 13 日に公表いたしました「平成 28 年 3 月期 決算短信」において、未定としておりました「平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想」について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	9,672	300	290	231	95.00
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	9,659	197	181	148	61.14

2. 公表の理由

当第 2 四半期累計期間の連結業績予想につきましては、4 月に熊本地方等で発生した一連の地震による影響等により公表を未定としておりましたが、この度、業績予想の取り纏めが終了いたしましたのでお知らせいたします。

同累計期間における半導体・半導体製造装置市場の状況は、これまで市場を牽引してきたスマートフォン等の多機能携帯端末の成長鈍化は見られましたが、台湾・韓国を中心としたロジック半導体や 3 次元 NAND 型フラッシュメモリ等の先端技術への設備投資のほか、中国を中心とした増産投資が着実に進められ、半導体製造装置メーカーの受注は総じて堅調に推移しました。

また、FPD(フラットパネルディスプレイ)製造装置市場では、モバイル用途の中小型パネル向けの設備投資に加えて、中国を中心に大型液晶パネル向け設備投資が継続し、FPD 製造装置メーカーの受注は堅調に推移しました。

(注)1 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

(注)2 当社は平成 28 年 10 月 1 日付で普通株式 2 株につき 1 株の割合で株式併合を実施しております。平成 29 年 3 月期の第 2 四半期における 1 株当たり四半期純利益は、当該株式併合の影響を考慮しております。

また、前期第 2 四半期の 1 株当たり四半期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定して算定しております。

以 上